

平成30年度全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 平成30年 4月17日（火）

2 調査対象 第6学年児童22名

3 調査内容

（1）教科に関する調査（国語A、国語B 算数A、算数B 理科）

Aは主として「知識」に関する問題、Bは主として「活用（知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力）」に関する問題です。

（2）生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

4 調査結果

（1）教科に関する調査

国語A（主として知識に関する問題）、国語B（主として活用に関する問題）、算数A（主として知識に関する問題）、理科は、全国平均正答率を上回りました。
算数B（主として活用に関する問題）はおおむね全国平均と同程度でした。

（2）児童質問紙調査

成果が見られた項目

- 朝食を毎日食べていますか。
- 家で学校の宿題をしていますか。
- いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。
- 家で、学校の授業の予習、復習をしていますか。
- 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。
- 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

課題が見られた項目

- 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、一日あたりどれくらいの時間、読書を読みますか。
- 今住んでいる地域の行事に参加していますか。
- 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。

5 学力向上の取り組み

今回の調査結果では、全体的に全国平均値を上回ることができました。さらに児童の学力を向上させるために本校では今後、次の2点について重点的に取り組んでいきます。

- ・話し合いや学び合いを通し、自分の考えを積極的に伝え、互いに高め合う場の設定
- ・校内研修の充実を図り、児童が主体的に学び、「わかる・できる」が実感できる授業の実践

6 保護者・地域の皆様へ

児童の学習環境・生活環境づくりについて、次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いいたします。

- 読書について
 - ・家庭で読書する習慣作り
- 地域行事等への参加